

適応サイズ

本製品はハブ軸サイズBC5/16で24インチ～27インチの軽快車専用となっております。ただし、車種によっては上記サイズの軽快車でも取付ができないことがあります。

目 安

通常の状態、前輪ハブ軸のネジ部分に4mm以上の余裕があること。

注 意

1. 本製品は自転車専門店(自転車安全整備士や自転車整備の技能を有する方)にて取付けを行ってください。
2. 本製品は取付時に車輪の着脱を行います。本製品及び自転車・車輪等は慎重に取り扱い、怪我には注意してください。
3. 「発電機の取付方法」に従い、取付を行ってください。間違った状態で取付を行いますと、製品が故障することがございます。
4. 車輪はしっかりと自転車に固定してください。ハブ軸のネジ山不足等の固定強度に影響を及ぼす取付は行わないでください。

付属品

防振ゴム



ゲージ



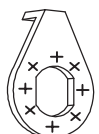
調整ナット



ワッシャ



脱輪防止金具



取付方法

1 自転車から前輪を取り外します。

2 自転車の状態を確認してください。

- A. 突き出ている場合は、金具の先端を加工するか、付属の脱輪防止金具をご使用ください。(写真1)
- B. 前フォークの内側にバリや塗装ダレなどがないこと。バリや塗装だまりはヤスリ等で削り、前フォークの内側を滑らかにしてください。(写真2、3)

写真1: 脱輪防止金具

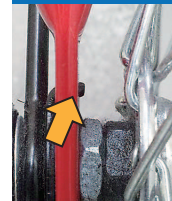


写真2: バリ



写真3: 塗装ダレ

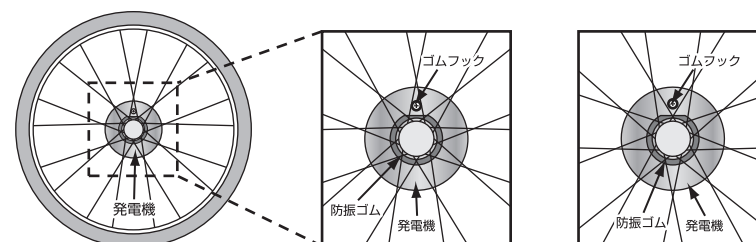


3 防振ゴムを発電機に取付後(「防振ゴムの取付」参照)、 4以降の内容に進んでください。

4 発電機の取付位置を調整してください。

Point ゴムフックはスポークのクロス部(狭い側)に合わせてください。

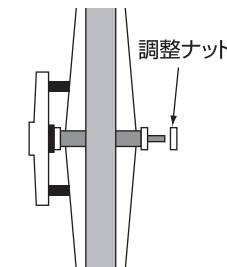
Point ゴムフックがスポークのクロス部(狭い側)に入らない場合は、クロス部(広い側)に合わせて使用することも可能です。



5 前輪を自転車に取り付けてください。

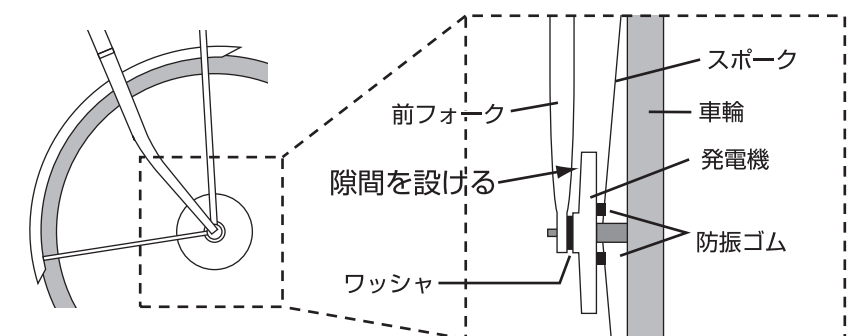
Point 前輪が自転車の中心にくるように調整してください。

Point 付属の調整ナットを発電機と反対側に取付けることで車輪の左右バランス位置を調整することも可能です。



Point 発電機の凹んだ部分が前フォークと重なるように位置あわせをして下さい。

Point 前フォークと発電機が干渉する場合は、前フォークと発電機間にワッシャを挿入し、隙間ができるようにしてください。



6 カゴ脚ステー・泥除けステー等を元の通りにつけて、 自転車と車輪を固定してください。

自転車と車輪の固定(ナットの締付)は左右均等に行ってください。(写真7)

写真7: 固定は左右均等



Point 自転車と車輪の固定強度に影響を及ぼす取付(ハブ軸のネジ山不足等)にならないように注意してください。

防振ゴム(厚み：3 mm、4 mm) の取付

1 使用する防振ゴムの厚みを決定する

- (1) 車輪のハブつばに【ゲージ】を当ててください。
- (2) ロックナットの端面と【ゲージ】との位置を比較してください。

条件	使用する防振ゴムの厚み
(A) ロックナットの端面が【ゲージ】内部に隠れている。 	3mm
(B) ロックナットの端面が【ゲージ】の下段側から見えるが、上段側からは見えない。 	4mm
(C) ロックナットの端面が【ゲージ】から突き出ている。 	ロックナット等を交換し、 ハブのつばからの距離を 短くすることで 条件 (A)または 条件 (B)の状態と して取付を行ってください。

2 防振ゴムの取付

- (1) 防振ゴムの仮止め用両面テープを外してください。
- (2) 製品の中心部に新型防振ゴムを取り付けてください。

(取付イメージ)

